



教えて！ 市政改革



「市政改革プラン2.0」編



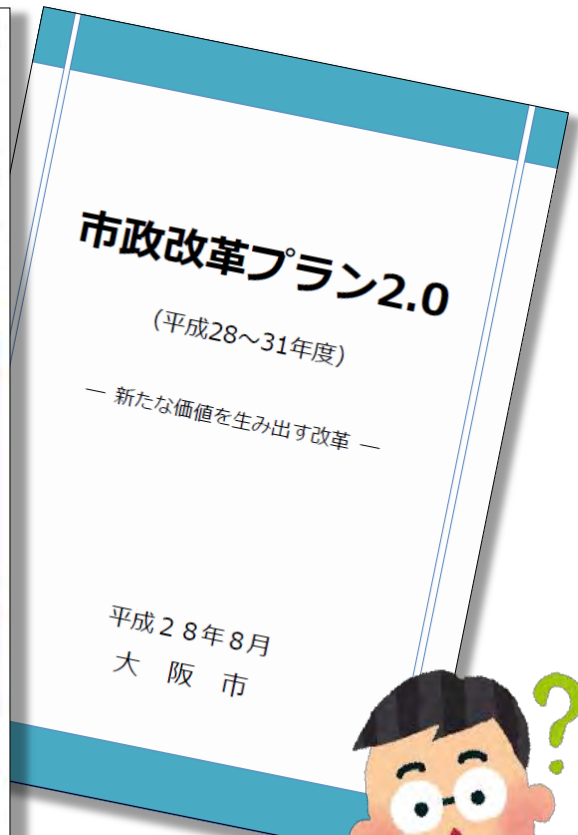
平成29年2月
大阪市 市政改革室

はじめに

○ 大阪市は「市政改革プラン2.0」の取組を進めています。

▶ [ホームページ](http://www.city.osaka.lg.jp/shiseikaikakushitsu/page/0000374451.html)でも見られます！

<http://www.city.osaka.lg.jp/shiseikaikakushitsu/page/0000374451.html>



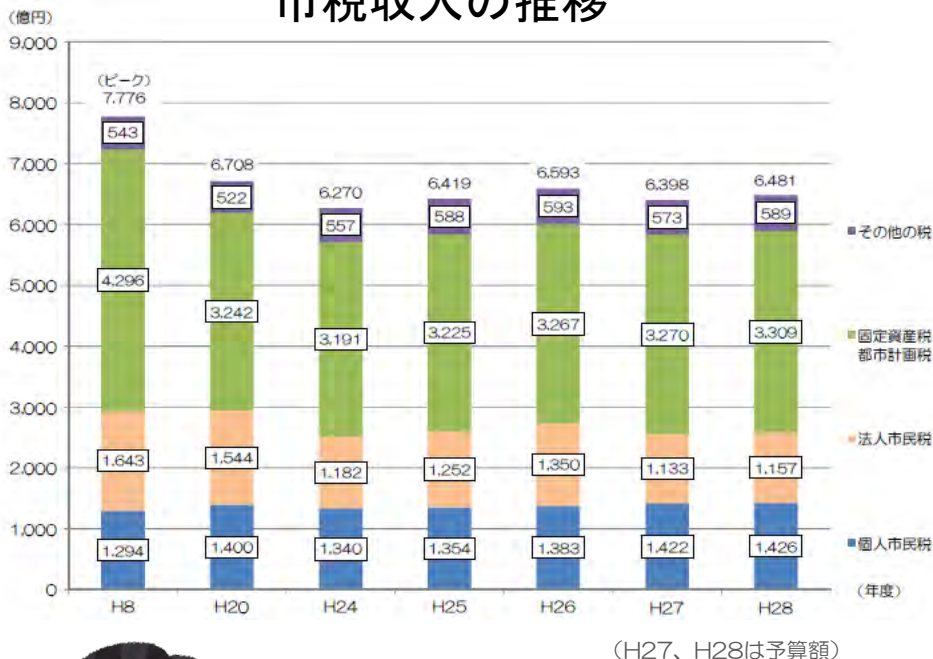
なぜ 市政改革が
必要なの？

「市政改革プラン2.0」で
私たちの生活は良くなるの？

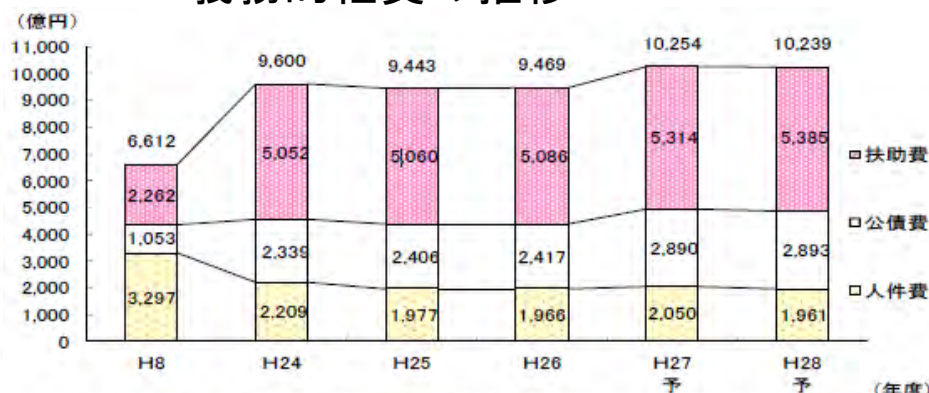
(1) なぜ、市政改革が必要なの？

- 大阪市では、これまでも市政改革に取り組み、一定の成果をあげてきました。しかしながら、税収が落ち込む一方で、削減困難な「義務的経費」が増えるなど厳しい状況が続いています。

市税収入の推移



義務的経費の推移



※平成 27 年度末での土地先行取得事業会計等の廃止により、平成 27 年度の数値は、平成 28 年度と実質的な比較を行うため、計数整理した数値を記載しています。

義務的経費とは？

支出が法令などで義務付けられている費用で、扶助費、公債費、人件費の合計です。

扶助費：生活保護など、主に福祉・保健・医療に必要な費用
公債費：市債(借金)の元金や利子の支払いに必要な費用

今後さらに少子高齢化が進み、
厳しい状況に！



(1) なぜ、市政改革が必要なの？

○ このような厳しい財政状況下でも、様々な課題に対応しなければなりません。

様々な市政課題



市民ニーズ
の多様化



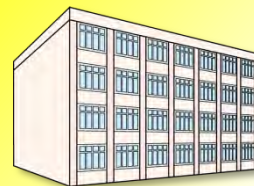
情報化の
急速な進展



安定した
財政基盤の構築



公共施設
の老朽化



そ・こ・で

などなど…

▶ これまでの改革を継続し、ICT（※）の徹底活用や、職員の能力を最大限引き出すことで、市民サービスの向上を図る

『 市政改革プラン2.0 』 を策定！！



（※）ICT：Information and Communication Technologyの略で、情報通信技術のこと

市政改革の基本的な考え方

- これまでの改革は継続しつつ、新たな要素も取り込み、
市政改革を推進 します。

- ムダを徹底的に排除した効果的・効率的な行財政運営をめざして進めてきた、これまでの改革は継続。
- ICT（情報通信技術）の徹底活用や、職員を育てて能力をより一層引き出すことで、質の向上を図る改革を進める。

市民サービスの
向上

業務執行
の効率化

安定した財政基盤
の構築

をめざします！



(2) 市政改革プラン2.0 とは



ところで…

「市政改革プラン2.0」の『2.0』って？

前回の「市政改革プラン（平成24～26年度）」の継承だけでなく、
I C T活用などの新たな視点・取組も取り入れた、ということです。
また、進捗や変化に応じて計画を見直し、発展（バージョンアップ）
させていく
…という意味を含めています。

それでは、「市政改革プラン2.0」の
主な取組を見ていきましょう。



(3) 市政改革プラン2.0 の主な取組

① 市民利用施設のサービス向上

○ お客様のニーズに耳をかたむけ、使いやすい施設づくりを進めています。

天王寺動物園、長居植物園 など

開館日・時間の延長



長居植物園
キャラクター
しょくぼん



天王寺動物園や長居植物園では、ゴールデンウィーク期間などに臨時開園を行っています。
さらに天王寺動物園では開園時間の延長、長居植物園は、通常開園終了後に木々をライトアップし、夜間イベントを実施しています。

野外ステージ横のトイレが、
大人も子どもも使いやすい
トイレになりました！

天王寺動物園

キッズ & ファミリートイレ



お客様満足度の向上 へ！

(3) 市政改革プラン2.0 の主な取組

② ICTを活用したサービス向上

○ ICTを活用し、市民の方が使いやすい行政サービスをめざします。

モバイル・ファースト

スマートフォン等に対応した情報提供を進めています

たとえば

市内の保育施設等の空き状況が見やすくなりました！

以前は…

ホームページ上で一覧表でのみ掲載

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児
〇〇保育園	0	0	1	2
△△保育園	1	1	0	0

今では…



地図上に情報表示！

さらに
スマホでも
見やすく！



マイナンバー活用

マイナンバーカードをお持ちの大阪市民の方は、住民票の写しや印鑑登録証明書など各種証明書を、全国のコンビニでもお取りいただけます。

さらに、大阪市への申請手続等での、証明書添付の全廃に向けた検討を進めています。



市民の皆さまの利便性向上に向けて、ICTを徹底活用！ 7

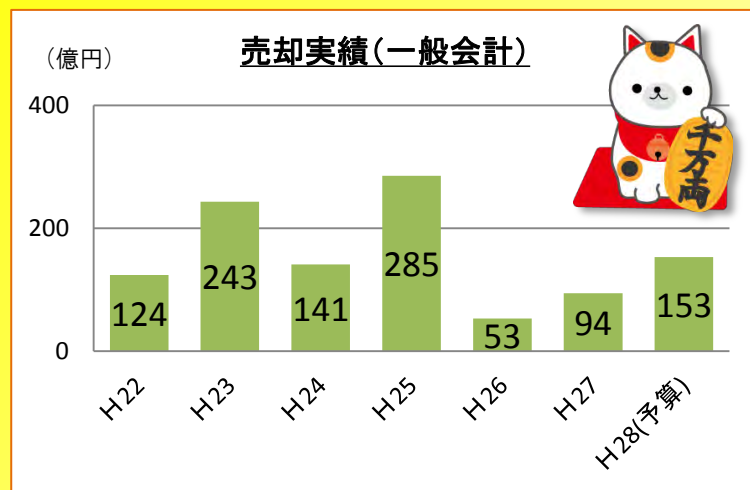
(3) 市政改革プラン2.0 の主な取組

③ 歳入の確保

- 大阪市の土地や施設を民間などに活用していただき、歳入の確保を進めています。

未利用地の有効活用

- 不用になった土地の売却を推進。



売却に加え、貸付も検討しながら有効活用を進めています。

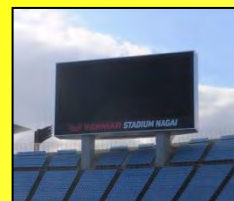
詳しくは「[もっと知りたい！市政改革\(未利用地の有効活用等について\)](http://www.city.osaka.lg.jp/shiseikaikakushitsu/page/0000340296.html)」をご覧ください！

<http://www.city.osaka.lg.jp/shiseikaikakushitsu/page/0000340296.html>

広告事業

- 市施設を活用した広告掲出を募集。

ネーミングライツ(命名権)

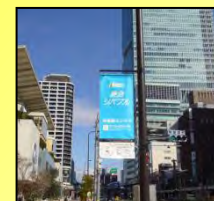


長居陸上競技場

照明灯バナーフラッグ

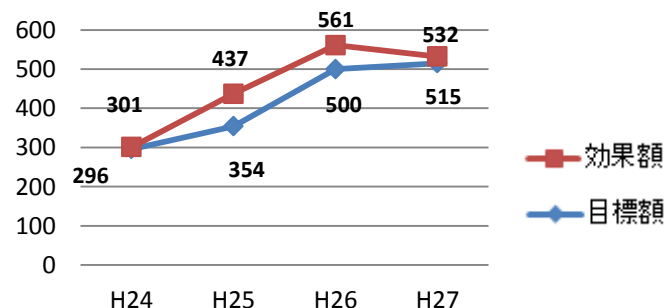


住之江公園前歩道橋



阿倍野区

広告事業の目標額と効果額



詳しくは「[もっと知りたい！市政改革\(諸収入確保の推進\(広告事業の推進\)\)](http://www.city.osaka.lg.jp/shiseikaikakushitsu/page/0000392264.html)」をご覧ください！

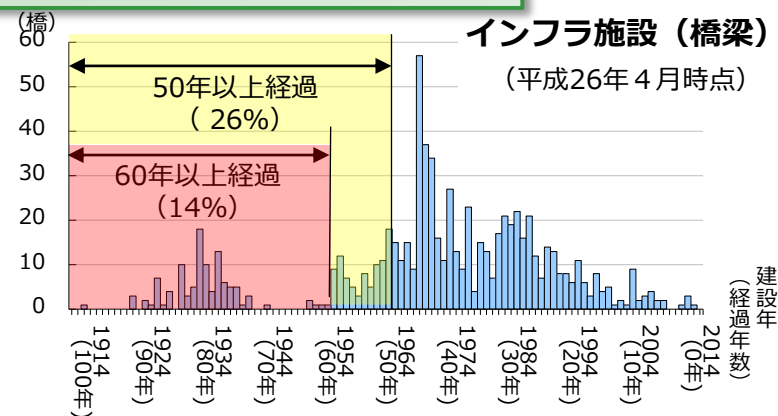
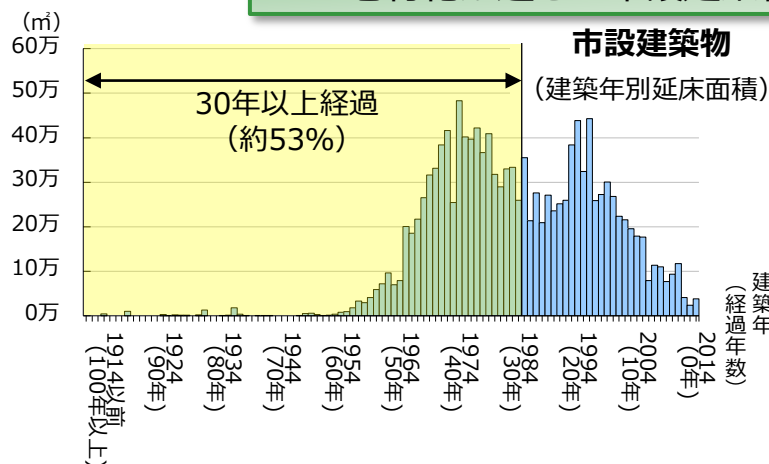
<http://www.city.osaka.lg.jp/shiseikaikakushitsu/page/0000392264.html>

(3) 市政改革プラン2.0 の主な取組

④ 公共施設の計画的な管理

- 大阪市公共施設マネジメント基本方針を踏まえ、適切な管理を実施していきます。

老朽化が進む 市設建築物、インフラ施設（橋梁）の状況



※ 市設建築物 …… 本市が設置した教育・文化・スポーツ施設や庁舎、学校園、市営住宅など。

今後、施設の維持管理・更新にかかる費用が増大

大阪市公共施設マネジメント基本方針

規模の最適化

予防保全による長寿命化

多様なコスト縮減手法の導入

財政負担の軽減・平準化により、施設の安全確保・機能維持へ

(3) 市政改革プラン2.0 の主な取組

⑤ 経営システムの見直し

- 民間活力の活用で、サービス向上とコスト削減を図ります。

【 主な見直し事業の方向性 】

地 下 鉄



株 式 会 社 化



バ ス



大阪シティバス（株）へ事業譲渡

水道・下水道



公共施設等運営権制度^(※)の活用

※施設の所有権を市が有したまま、運営権を民間事業者に設定。

博 物 館



地方独立行政法人化

一般廃棄物
(収集輸送)



民間委託化の拡大



(3) 市政改革プラン2.0 の主な取組

⑥ 民間活力の活用

○ 「官民連携」でサービス向上へ！

官民連携のひとつの形として

「P F I」の活用

公共施設の整備・運営等にあたり、効率的で質の高いサービス提供のため、積極的な検討・導入をめざしています。

▶ 「[大阪市P F Iガイドライン](http://www.city.osaka.lg.jp/shiseikaikakushitsu/page/0000004274.html)」に基づいて、活用を推進！

(<http://www.city.osaka.lg.jp/shiseikaikakushitsu/page/0000004274.html>)

「P F I」とは…

Private Finance Initiative の略。 行政が実施している公共施設等の設計・建設・改修・更新や維持管理・運営に民間の資金と経営能力・技術力を活用し、サービス提供を民間主導で行う手法…です。



ほかにも「**指定管理者制度**」をはじめ、民間活力を活かした施設の再整備や運営が進んでいます。

大阪城公園内では、大阪城公園駅前のエリアに、レストラン、カフェ、売店などが平成29年6月にオープンする予定です。また、本丸広場の旧第四師団司令部庁舎（もと大阪市立博物館）も来園者のための飲食・物販施設等として、平成29年秋のリニューアルオープンをめざしています。

大阪城公園 パークマネジメント事業



レストラン・カフェの整備イメージ

(3) 市政改革プラン2.0 の主な取組

⑦ 改革推進体制の強化

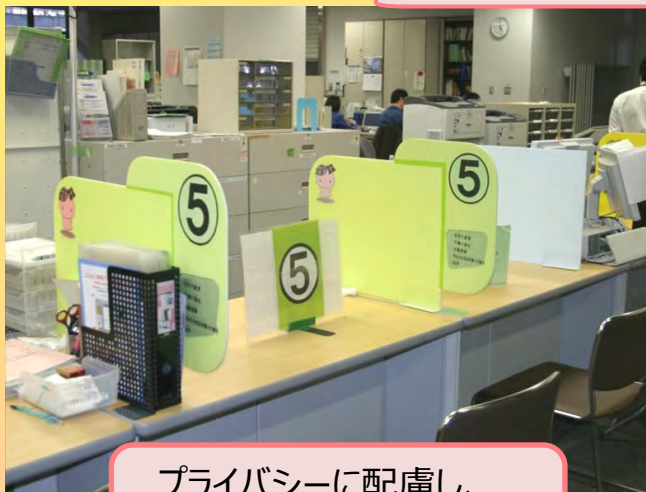
○ 職員力アップで、市民サービス向上や業務効率化をめざします。

改革を積極的に進めていくため、職員が持つ能力を十分に発揮できるよう、人材育成の強化や職場力を発揮できる職場環境づくりに取り組んでいます。

5 S、標準化、改善、問題解決力向上の推進

市民サービスの向上に向け、5 S 活動や標準化によって適正な業務執行の基盤を整えるとともに、改善や問題解決力向上を推進します。

<区役所の改善事例>



プライバシーに配慮し、仕切板の設置しています



窓口への誘導表示を工夫しています

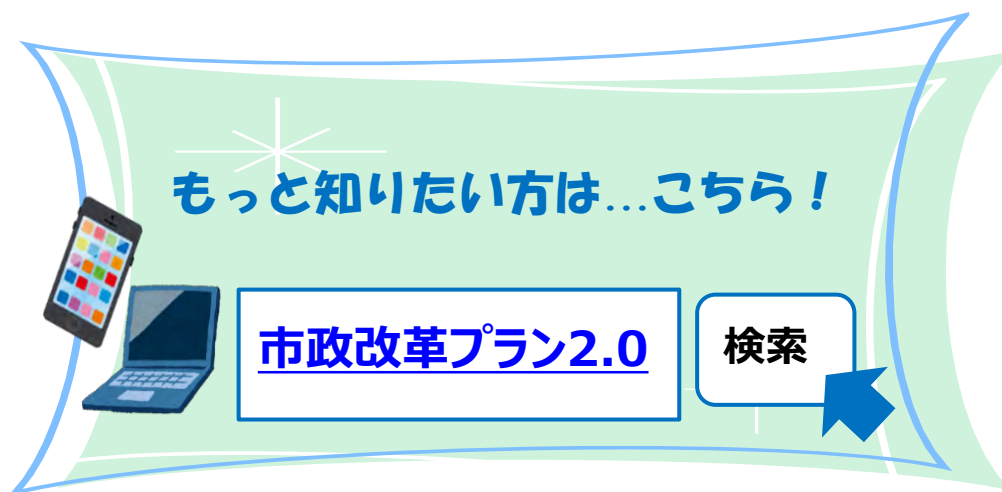
5 S 活動 とは？
5 S（整理・整頓・清掃・清潔・習慣化）を徹底し、ムダを取り除き業務執行の効率化を図ること。

よりよい市政運営をめざして！

「市政改革プラン2.0」の取組期間は、平成31年度までの4年間です。

改革の推進にあたっては、原則として取組項目ごとの数値目標を設定し、毎年度、目標の達成状況を客観的に評価しながら、着実に取組を進めていきます。

このプランの取組とともに、大阪の成長戦略を推進することにより、市民サービスの拡充を図り、将来にわたり活気ある豊かな大阪の実現をめざします。



最後までお読みいただき、ありがとうございました！